

令和7年度 弘済(分校)中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

学年		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	22	42	22	15.9	24.5
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
4月17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
理科	454
学校	454
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

令和7年度 弘済(分校)中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査結果

<国語>

全国・大阪市と比較して、平均正答率、平均無回答率とも下回る結果となった。特に、「書くこと」の領域において、全国の平均正答率より-16.4%という結果になった。また、領域別正答率も全体的に低い結果となった。

<数学>

全国・大阪市と比較して、平均正答率、平均無回答率とも大きく下回る結果となった。特に、「数と式」および「図形」の領域において、全国の平均正答率よりそれぞれ-26.2%、27.2%という結果になった。その他の領域別正答率も全体的に低い結果となった。

<理科>

全国・大阪府と比較して、平均IRTスコア、平均無回答率とも下回る結果となった。平均正答数は全国平均が2.9/6で本校平均が2.0/6であった。

【今後に向けて】

○全国学力・学習状況調査結果

<国語>

基礎学力の定着をはかるとともに、教育活動全体を通じて言語活動を継続して実施し、「書くこと」を習慣化させていきたい。

<数学>

すべての領域で基礎・基本の定着を図り、特に関数に関しては、系統的な学習を意識させて取り組ませていく。

<理科>

興味関心を高める授業を意識し、動画視聴や実験実習、実演を多く取り入れた授業展開を進めていく。

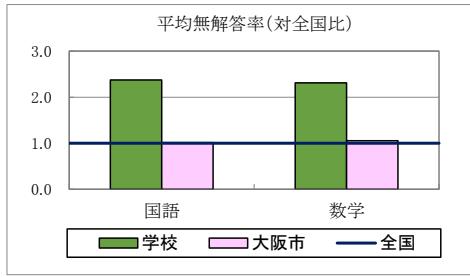
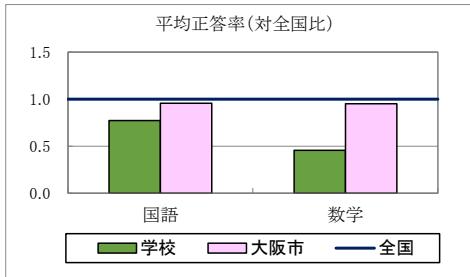
令和7年度 弘済(分校)中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【全 体】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	42	22
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

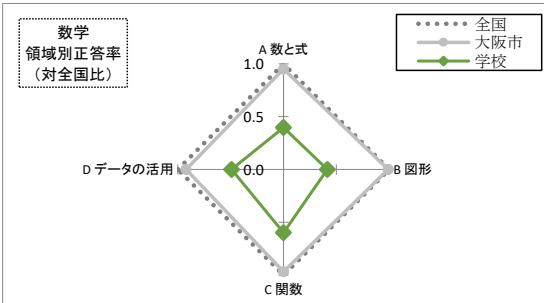
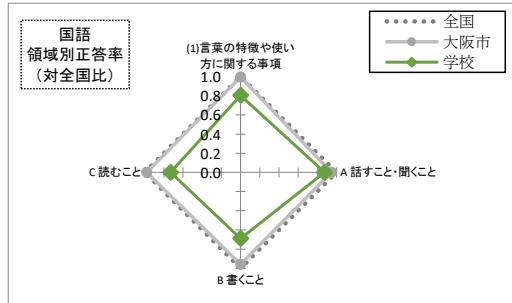
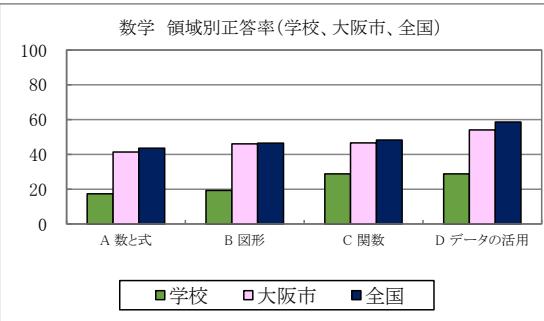
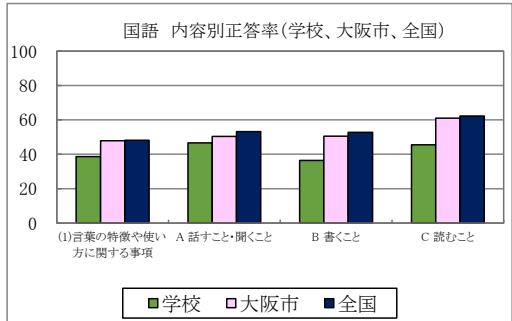
平均無解答率(%)	
国語	数学
15.9	24.5
6.8	11.2
6.7	10.6



【国 語】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	2	38.6	47.9	48.1
(2)情報の扱い方にに関する事項	0			
(3)我が国の言語文化に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	46.6	50.4	53.2
B 書くこと	5	36.4	50.6	52.8
C 読むこと	3	45.5	61.0	62.3

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	17.3	41.4	43.5
B 図形	4	19.3	46.1	46.5
C 関数	3	28.8	46.6	48.2
D データの活用	3	28.8	54.0	58.6

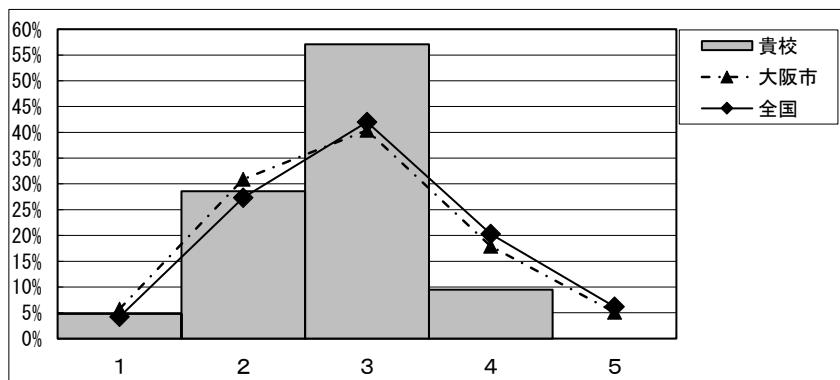
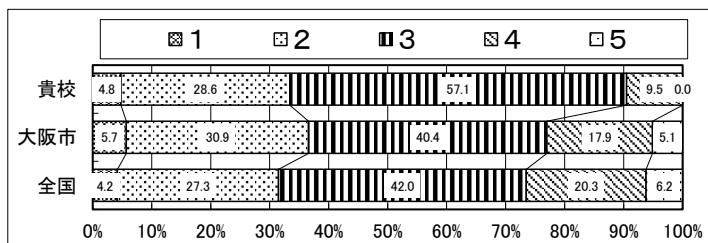


令和7年度 弘済(分校)中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

	平均IRTスコア
学校	454
大阪市	489
全国	503



令和7年度 弘済(分校)中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

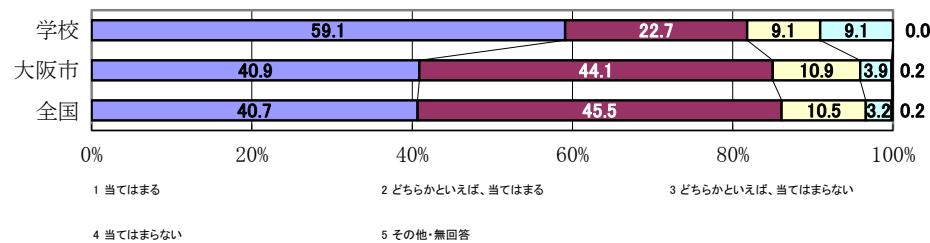
生徒質問より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8

質問番号
質問事項

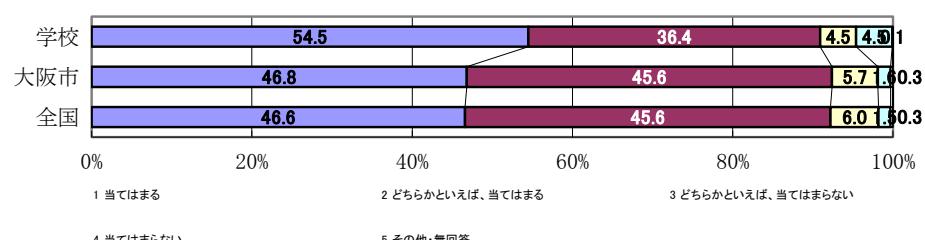
5

自分には、よいところがあると思いますか



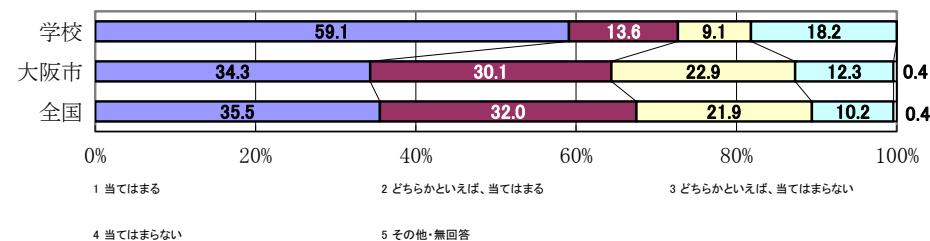
6

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



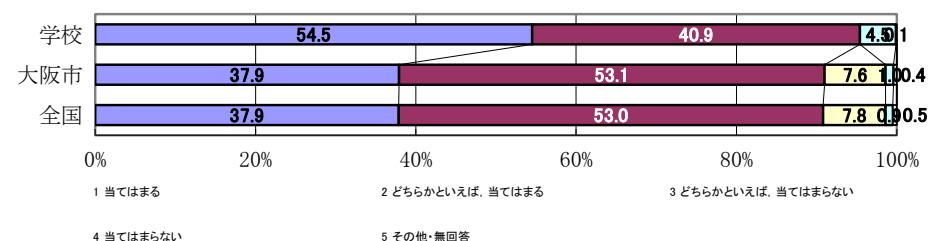
7

将来の夢や目標を持っていますか



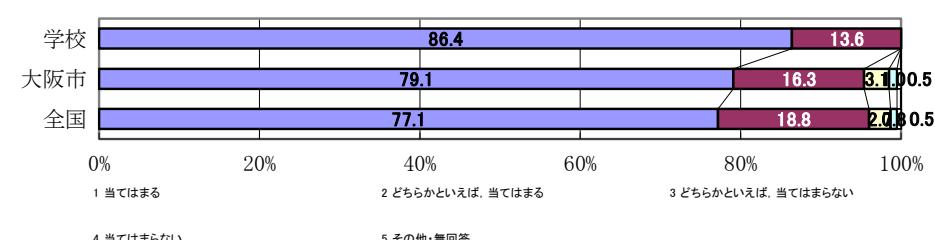
8

人が困っているときは、進んで助けていますか



9

いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思いますか



令和7年度 弘済(分校)中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

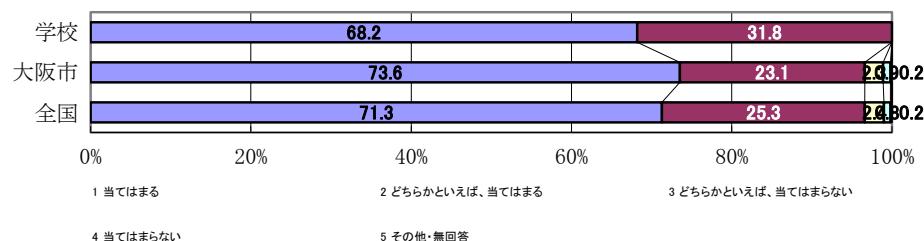
生徒質問より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8

質問番号
質問事項

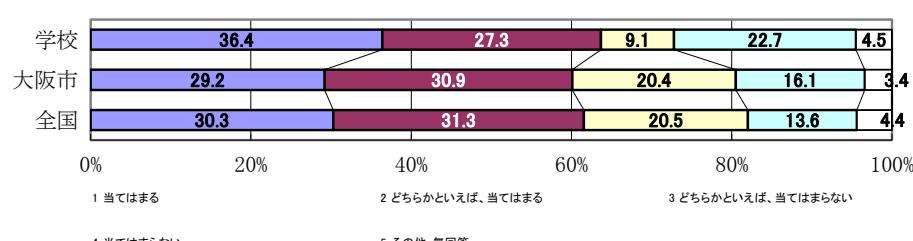
11

人の役に立つ人間になりたいと思
いますか



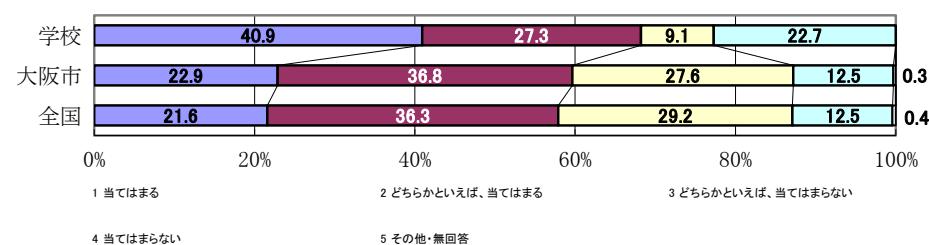
24

読書は好きですか



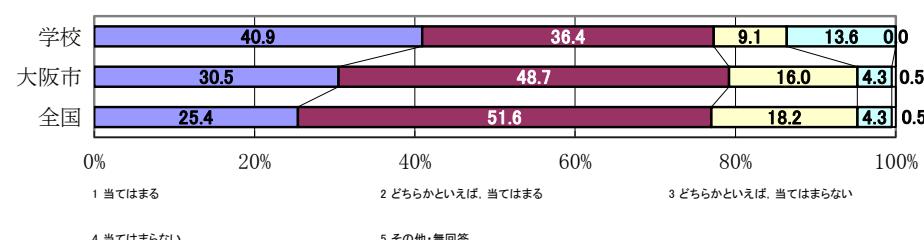
45

国語の勉強は好きですか



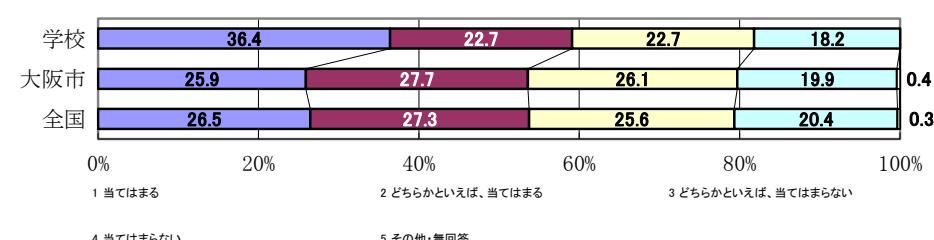
46

国語の授業の内容はよく分かりま
すか



53

数学の勉強は好きですか



令和7年度 弘済(分校)中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

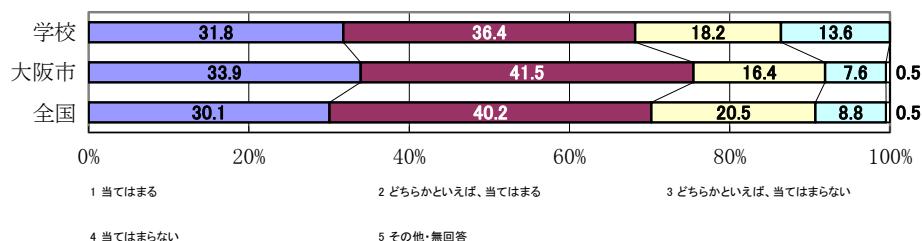
生徒質問より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8

質問番号
質問事項

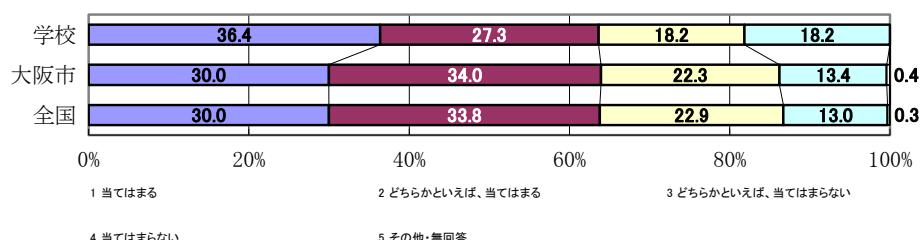
54

数学の授業の内容はよく分かりますか



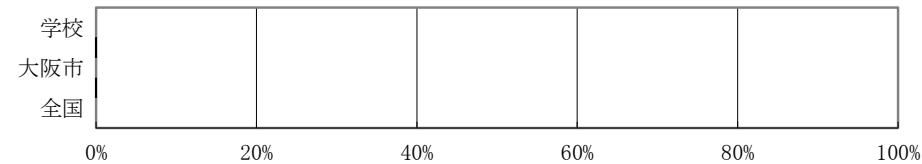
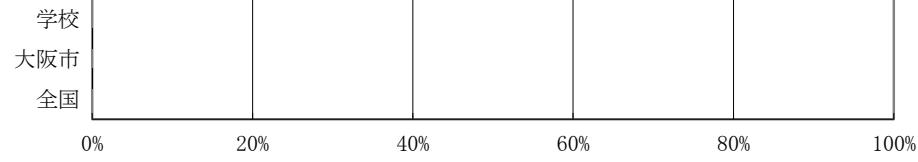
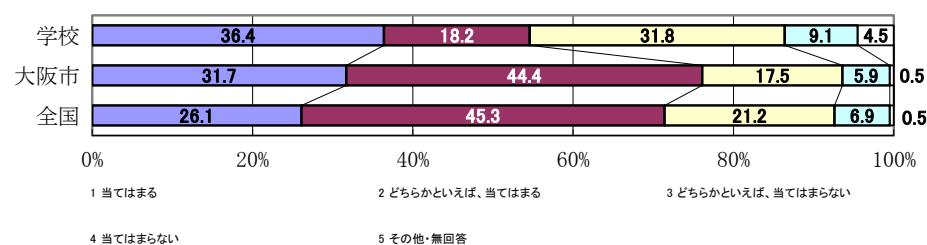
61

理科の勉強は好きですか



62

理科の授業の内容はよく分かりますか



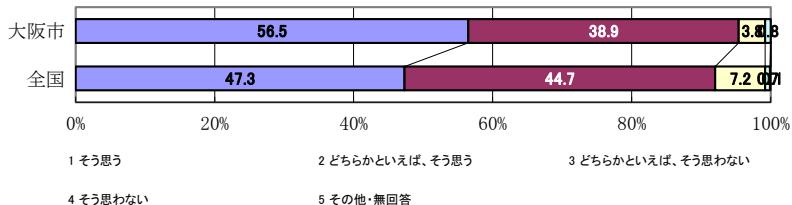
令和7年度 弘済(分校)中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

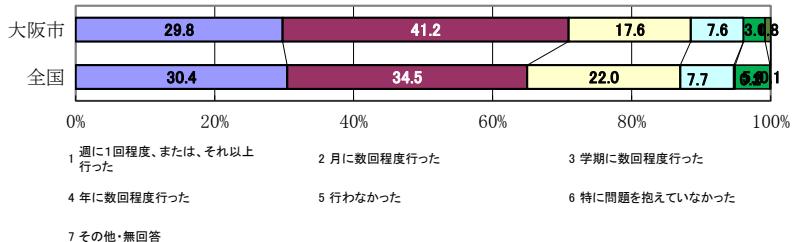
質問番号
質問事項
8
調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



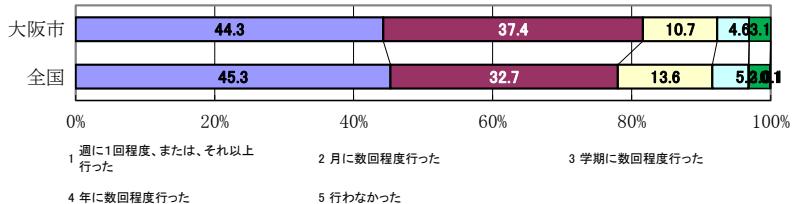
11
前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか

学校 「週に1回程度、または、それ以上行った」を選択



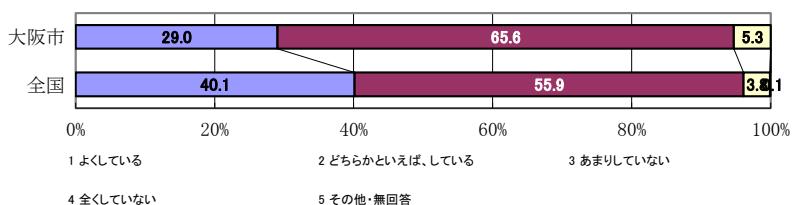
12
前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

学校 「週に1回程度、または、それ以上行った」を選択



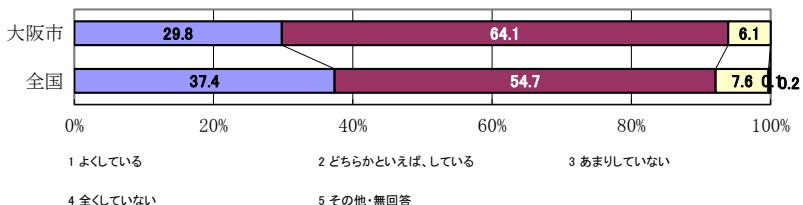
15
生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか

学校 「よくしている」を選択



16
指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

学校 「よくしている」を選択



令和7年度 弘済(分校)中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

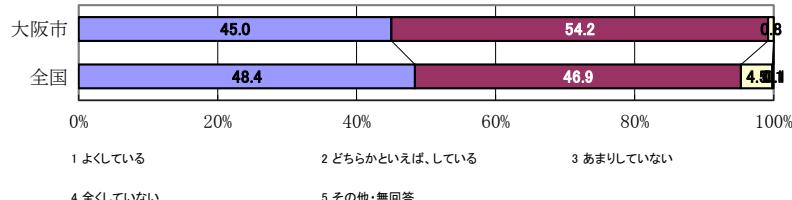
学校質問より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8 ■ 9 ■ 10

質問番号	
質問事項	
18	

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

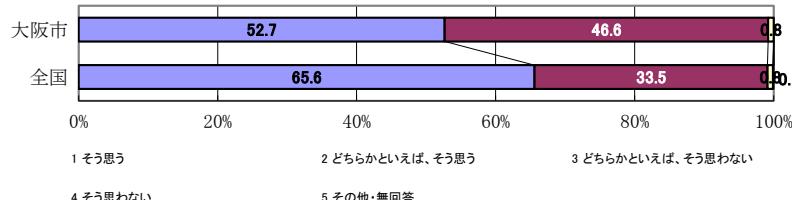
学校 「よくしている」を選択



質問番号	
質問事項	
23	

教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していると思いますか

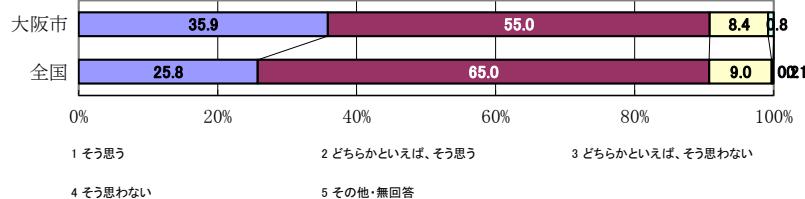
学校 「そう思う」を選択



質問番号	
質問事項	
27	

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

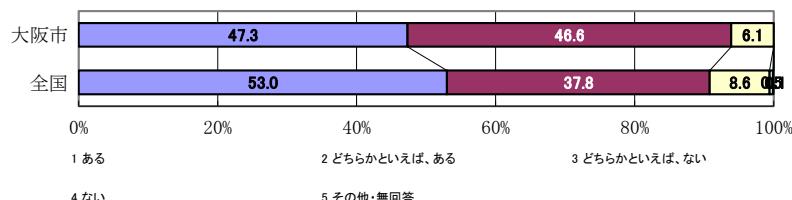
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



質問番号	
質問事項	
56	

教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会はありますか

学校 「ある」を選択



質問番号	
質問事項	

学校 「」を選択

